

2021-9-16(木)

第60回陵風祭

3年

お友達契約書

文化の部の最後を飾ったのは、3年生演劇「お友達契約書」。「さすがは3年生！」の一語に尽きる圧巻の演劇となりました。最上級生らしく、「いじめ」という重い題材に真正面から向き合ったことだけにとどまらず、今年度、市中生徒会が取り組んでいる「市中SNS利用宣言」ともリンクした内容となっており、台本選りから学年執行部を中心に生徒で決定しました。それぞれのキャラクターが立っていて、時の経つのを忘れるほど物語に引き込まれていきました。コロナ禍での物理的な、時間的な、精神的な制限を受けながらも、これだけ人の心を動かす演劇を披露してくれた3年生に最大級の賛辞を送りたいと思います。素晴らしい演劇をどうもありがとう！



劇の始めに行ったいじめに関する調査発表



この微笑ましいシーンが後の物語の伏線となります



ぜったいに許せないいじめのシーンもリアルに演じました



目で演技をする3人は、まさに女優！



物語のキーパーソン



妹役可愛かったです



心の葛藤をしっかりと演じました



命が助かって本当に良かった



裏方さんがいるおかげで劇は成立します



先生らしい演技でした



大変な役柄を見事に演じきりました



迫真の演技



スクリーンを効果的に使っていました



和み系のキャラもGOODでした



3年間の集大成となる素晴らしい演劇でした！